

アスベストを水圧で除去 1日で100平米の処理が可能

トレンド ウォッチ

アスベスト 検査義務化

厚労省はアスベスト規制を強化する方針を固めた。これまでは、ビル、集合住宅など大規模な建物の解体や改修工事の際にのみ、建物の建材がアスベストを含むか否かを検査することが業者に義務付けられていた。しかし今回の方針により、検査対象が戸建てやマンションにも広げられることになり、改修需要が高まりそうだ。



トッププランニング JAPAN 村山哲生社長

トッププランニング JAPAN(東京都中央区)は、超高圧のジェット水噴射でアスベストの除去を行う、バキュームウォータージェット(以下VAWM)工法を確立、2018年に特許を取得し、建材の地下に含まれているアスベストまで除去するの増加に備えている。時間がかかりすぎた、と村山哲生社長は話す。



▲バキュームウォータージェット工法によるアスベスト除去作業の様子

1日約100平米の処理が可能。除去作業の際に排出した汚泥は徹底的な過作業によって破棄されるため、環境にも優しい。また同社は、現場の作業には石綿工と呼ばれるアスベスト除去専門の職人を採用し、定期的な現場の空気中のアスベスト濃度を検査するなど労働環境にも細心の注意を払っている。費用はビル一棟の除去作業で平均約3000万円、年間100件以上

の問い合わせがある、と村山社長は話している。

新たな鋼管リフォームの誕生 部分補修でコストカット

同社は、照明塔などの鋼管のスポット補修を行う「鋼管インナー補強工法」も手掛けています。

従来は新品への取り換えが通常であったのが、部分的な補修を行うことで、工期の短縮や、重機、高所作業が必要ないための安全性の上昇、70%ほどのコストカットなどが見込まれる。さらに既設設備の撤収などが省略されるため、廃棄物処理のための輸送が軽減されるほか、環境にも優しい。

まず、開口蓋を取り外し、鋼管柱内部を確認する。支柱内部を補強する工法であるため、地際の掘削や基礎コンクリート部分の破碎が必要なく、また内部補強のため外部が劣化したとしても、新品と同等の耐久性を保つことができる。さらに、新品交換をする際に巻いていた繊維シートが必要ないため、外見が変化することもない。

活動を苦しんでいたが、今年に至っては、目標以上の応募人数を確保できたという。

業績が若干厳しいものの、採用活動においては笑みがかほれる。関西で金属加工卸を営むC社では、通常では応募がないレベルの高学歴な人材の応募が目立つという。

企業を存続させることが最優先ではあるが、アフターコロナでスタートダッシュを切るために、採用強化をおすすめしたい。

「アスベスト除去を専門にしている業者は少ないです。だから潜在マーカーがたくさんある」と推測し、VAWM工法(村山社長)を編み出し特許を取得しました。次の目標は皆さ

住まいと暮らしに関する事業者向けコンサルティングを行うタナベ経営。今回は、新型コロナ禍における各社の採用事例をお聞かせいただく。

中小企業にとって優秀な人材採用のチャンス

新型コロナウイルスの感染拡大により、先を見通せない状況が続く中、内定を取り消す企業、翌年の採用を見送る企業が増えていることから、現在、採用



タナベ経営の Vol.26 経営力アップ講座

における企業間の厳しい争いは落ち着きを見せている。総務省が5月29日に発表した4月の完全失業率は、前月比0.1ポイント上昇の2.6%と、2カ月連続で前月を上回った。水準としては2017年12月(2.7%)以来の高さで、厚生労働省が発表した4月の有効求人倍率は前月比0.07ポイント低下の1.32倍と4カ月連続で低下し、16年3月(1.31倍)以来の低水準となっており、

新型コロナ禍における採用事情

り、数値でも明確に表われている。こうした状況を好機と捉え、内定を取り消された人材を採用する企業や、この機に採用を強化しようとする、積極的な投資を行う企業も出てきており、例年よりも質・量ともに良い結果を残している。

新規社員に対しては、入社日を調整したり、例年は複数回実施している面接を、社長面接1回にするなど、各社さまざまな取り組みをし、効果が出ている。

積極採用している企業経営者の声 地方で外食事業を展開するA社が今注力しているのは、「優秀なパート・アルバイト」を店長人材候補として採用する採用戦略である。アフターコロナに備え、店長の顔が見える全く新しい店頭を作るべく、要となる人材確保に動いている。

石川一平氏 (タナベ経営 コンサルタント 住まいと暮らし成長戦略研究会サブリーダー) 計画の立案で終わらず、現場での実行フォローを重視したコンサルティングを信条としている。他社事例をベースに、各社向けにカスタマイズしたビジネスモデル創りを得意とする。

健康 置畳床暖房 遠赤外線PTCフィルムヒーター 特許第4154493号



(部屋の広さに合わせて2畳、3畳、4.5畳から選べます)

- フローリングに置くだけで心安らぐ畳空間を!
- 組立が簡単で、持ち運びが自由自在!
- 健康器具並みの遠赤外線放射率98%を達成!
- 遠赤外線効果で体の芯から温めます!
- 異臭や騒音が無く、足元から暖めます!
- PTC特性で自動で電流を制御するので経済的!
- メンテナンスが不要!

売価オープン(合い見積もりなく売りやすい!)